

社會資本綜合整備計画（住環境整備事業） 事後評価書

平成27年 6月30日

計画の名称	大仙市における防災・安全居住環境の向上							
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	大仙市					
計画の目標	当地区は老朽住宅が密集しているため、区画整理事業の施工には一時的な集団移転を行う必要がある。このため、移転対象者のために「都市再生住宅」を建設したうえで、老朽建築物の除却事業を実施し、公共下水道等を整備することにより、地区内の居住環境の向上を図るものである。							
計画の成果目標(定量的指標)								
<ul style="list-style-type: none"> 当事業地内(大仙市大花町)の木造建ぺい率を25%(H16)から20%に減少 当事業地内(大仙市大花町)の不燃領域率を14%(H16)から60%に増加 								
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考				
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)					
①当事業地内(大仙市大花町)の木造建ぺい率を調査する。	25%	-	20%					
②当事業地内(大仙市大花町)の不燃領域率を調査する。	14%	-	60%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	766百万円	A 766百万円 B 0百万円 C 0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)				
				0.0%				

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期 平成27年6月
当事業を担当し、土地区画整理事業の主管でもある土地区画整理事務所で事業効果の検証を行った。	公表の方法 市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業

小計（道路事業）

A2 港灣事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
小計(港湾事業)																	
合計																	

小計（港湾事業）

合計

B 關連社會資本整備事業

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		・当事業地内の老朽建築物の除却を行うことにより、居住環境の改善、防災性の向上が図られた。			
II 定量的指標の達成状況		指標①（木造建 築率）	最終目標値 最終実績値	20.0% 19.8%	目標値と実績値 に差が出た要因
指標②（不燃領 域率）		最終目標値 最終実績値	60.0% 42.8%	目標値と実績値 に差が出た要因	老朽住宅の除去と区画整理事業により、道路等の空き地面積は増加したもの、耐火構造建築物への建替え が進んでいない状況である。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				目標値と実績値 に差が出た要因	

3. 特記事項（今後の方針等）

（この欄は必ず記入してください）